

第19回わかしゃち奨励賞 表彰式・交流会

公益財団法人科学技術交流財団

研究交流クラブ第236回定例会 <合同開催>

イノベーションで未来に挑戦 ～新たな付加価値の源泉を創造～

日時

令和7年1月23日(木)

14:00～17:05

形態

会場、オンライン（Zoom）によるハイブリッド開催

場所

あいち産業科学技術総合センター

1階 講習会室

（豊田市八草町秋合1267-1）

プログラム

14:00～ 開会挨拶

14:05～ 第19回わかしゃち奨励賞 表彰式

14:45～ 基調講演（オンラインの方はここから参加となります）

「夢を形に！ナノテクノロジーで創る体内病院」

川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター長

片岡 一則 氏

<概要> ナノ医療イノベーションセンターでは、人体内の「必要な場所で・必要な時に・必要な診断と治療」を行うウイルスサイズ（～50nm）のスマートナノマシンの創製による体内病院の構築など、これまでSFの世界でしか語られることのなかったことを現実のものとするために様々なプロジェクトが進められています。本講演では、ナノマシンの仕組みから、癌やアルツハイマー病へのアプローチ、最新の研究成果までを、分かりやすく解説します。

16:05～ 第19回わかしゃち奨励賞 ポスターセッション兼交流会

12名の受賞者（基礎科学研究部門：4名、基礎研究部門：4名、応用研究部門：4名）にポスターセッション形式で受賞テーマを紹介いただきながら、参加者の皆様と交流をしていただきます。

17:05 閉会

申込方法：二次元コードによりお申込みください。

申込期限：令和7年1月8日(水)

定員：会場100名、オンライン200名(申込先着順)

問合せ先：愛知県経済産業局産業部産業科学技術課

担当：武藤・加藤

電話 052-954-6351 メール san-kagi@pref.aichi.lg.jp



【共催】愛知県、(公財)科学技術交流財団、(公財)日比科学技術振興財団

第19回わかしやち奨励賞 受賞一覧

(優秀賞は氏名五十音順)

基礎科学研究部門

最優秀賞

機械学習を用いた重力波天文学による初期宇宙天体探求
信州大学工学部 准教授 衣川 智弥 氏

優秀賞

細胞質流動性が司る休眠細胞の目覚めの仕組みの解明
京都大学生命科学研究科 准教授 後藤 祐平 氏

優秀賞

銀河の渦的運動から探る宇宙の大スケール磁場の起源
名古屋大学高等研究院 特任助教 嵯峨 承平 氏

優秀賞

光触媒とルイス酸触媒の協奏によるアルケンへの付加反応制御法
神戸薬科大学 助教 平田 翼 氏

基礎研究部門

最優秀賞

がん免疫療法の効果を増強する間質コンディショニング法の開発
名古屋大学大学院医学研究科 研究員 大脇 貴之 氏

優秀賞

メダカに学ぶ温度適応機構 水産有用種への応用で挑む気候変動対策
名古屋大学 特任助教 中山 友哉 氏

優秀賞

新規含シリルペプチド機能解明と活性ペプチド探索システムの構築
中部大学先端研究センター 特任准教授 服部 倫弘 氏

優秀賞

マイクロRNAに着目した口唇口蓋裂発症機序解明
岐阜医療科学大学 講師 吉岡 弘毅 氏

応用研究部門

最優秀賞

手軽な血液分析を実現する自動免疫分析マイクロ流体デバイス
豊橋技術科学大学 助教 岡本 俊哉 氏

優秀賞

茶カテキンによるベージュ脂肪細胞の活性化で抗肥満を目指す
東京農業大学応用生物科学研究科 博士後期課程3年 高橋 尚子 氏

優秀賞

4次元燃焼状態解析とシステムティックな高分子難燃材料設計
中部大学工学部応用化学科 講師 中島 江梨香 氏

優秀賞

強くてタフなポリスルホンナノ複合材料の創製
中部大学工学部応用化学科 講師 守谷 せいら 氏

受賞者の研究詳細はこちら：<https://www.youtube.com/@information8860/featured>

■留意事項

- ・締切後に（公財）科学技術交流財団事務局から「参加確定メール」が送付されます。「参加確定メール」が無い場合、参加できません。
1月17日（金）の時点でメール未着の場合は、財団担当者へお問い合わせください。
【担当】（公財）科学技術交流財団 研究交流クラブ担当 メール：club@astf.or.jp 電話：0561-76-8325
- ・ご記入いただいた個人情報、参加確認や主催者からの事業PR等の連絡以外で使用することはありません。
- ・参加方法は、「参加確定メール」にてご案内いたします。
- ・オンライン参加の場合、WEB会議システム「Zoom」（<https://zoom.us>）を使用します。
インターネットに接続でき、動画視聴可能なPCまたはスマートフォンが必要です。
- ・プログラムの途中からご参加いただくことも可能ですが、表彰式の間は会場への入室ができません。